

## 令和2年度 放課後等デイサービス自己評価表

(数値は%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	87.5	12.5		一日あたりの利用人数に対し、活動スペースは確保できている状況です。身体を動かす場面について、室内では制限がかかるため、戸外での活動や市内の施設の借用等行いながら、思いきり身体を動かす機会を適宜設けていきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	87.5	12.5		法令で必要とされる以上の人員を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100.0			事業所内・外ともバリアフリー化されており、利用しやすい環境を整えています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100.0			定期的に職員会議の機会を設け、日々の振り返りを行い、職員間で目標や改善点を共有するよう努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100.0			保護者の皆様へアンケートを実施し、意向を把握するよう努めています。いただいたご意見の中で改善が必要なものについては、都度改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100.0			ホームページでの公表を実施。保護者の皆様には書面にて結果の報告を行っています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	37.5	50.0	12.5	現在、第三者による外部評価は実施しておりませんが、監督官庁による定期的な実地指導を受け、指摘があれば改善し報告しています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	87.5	12.5		平成30年4月より職員研修が制度化されました。研修計画を策定し、計画的に研修を受講しています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	87.5	12.5		学校や相談支援事業所等と連携を図りながら、放課後等デイサービス計画の作成をしています。また、お子さんや保護者の皆様のニーズに添った計画を作成するよう努めています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75.0	25.0		利用開始時、日常生活スキル、コミュニケーション、社会性、健康面等を中心にアセスメントを行っています。利用開始後からは、1人ひとりの特性や適応行動の状況を把握するため、課題活動や活動ごとのアセスメントを実施しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100.0			全職員で活動プログラムの立案と評価(振り返り)を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100.0			放課後等デイサービス計画の内容を基に活動プログラムを設定しています。活動プログラムについては、固定化しないよう留意しています。
	⑬	平日・休日・長期休業に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100.0			平日、長期休業に応じて活動プログラムを設定し、個別活動と集団活動を適宜組み合わせながら支援を実施しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100.0			個別活動と集団活動を適宜組み合わせサービス計画を作成し、それに沿った支援を行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で打合わせをしその日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100.0			支援開始前に、前日の振り返り、当日の活動・利用人数・支援の内容・役割分担等について確認しています。

適切な支援の提供	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	62.5	37.5		職員の退勤時間が異なるため、全員で毎日の振り返りは行えていませんが、気づいた点は必ず記録し、職員会議や支援開始前に共有するようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	75.0	25.0		毎日個人ごとに、その日の様子や気づいた点を記録し、保護者の皆様にもお知らせしています。また、記録した内容は職員が閲覧し、支援に反映できるよう努めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100.0			定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービスの計画の見直しをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	100.0			創作活動や日常生活能力向上のための訓練、余暇支援等、ガイドラインに示す基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100.0			会議には、管理者、児童発達支援管理責任者、児童指導員が参画しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)・連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100.0			学校との年間計画・行事予定等の情報共有や連絡調整は適切に行われており、活動計画に支障を来すような事態は生じていません。今後も学校との情報共有や連携が図れるよう努めていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				受け入れしていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	75.0	25.0		保育施設や児童発達支援事業所、相談支援事業所等連携し、情報共有と相互理解に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	87.5		12.5	当事業所からの支援内容等の情報提供は、保護者様の同意を得た上で行うようにしています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	87.5	12.5		関係機関との連携に努めています。また、発達障害者支援センター主催の研修を受講しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	62.5	25.0	12.5	公園や園外活動等で地域の方と接する機会を設けています。地域交流を目的とした「なつまつり会」は新型コロナウイルス感染症防止の観点から今年度は中止といたしました。
	㉗	協議会等へ積極的に参加しているか	100.0			部会や協議会には、管理者や児童発達支援管理責任者、児童指導員が参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100.0			お子さんの様子については支援記録に記載し、共通理解が図れるよう努めています。支援記録で伝えきれない部分については、送迎時や電話等で報告したり、面談の機会を設ける等しています。家庭の様子についても支援記録に記載していただいています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	62.5	37.5		保護者の皆様から寄せられる日々の困りごとや育児への悩み事等に対して助言できるよう専門研修を受講するようにしています。保護者の皆様が気軽に話ができるよう環境を整えたり、関係性を構築しながら引き続き支援を行います。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100.0			契約時に、運営規定、重要事項説明書、契約書に沿って説明を行っています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	87.5	12.5		保護者の皆様からの相談については、都度対応を行っています。また、必要に応じて面談の実施や関係機関との連携を図っています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	87.5	12.5		保護者同士の連携を目的とした行事は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から今年度は中止としました。来年度について、保護者同士の連携が図れるよう行事の再検討を行い、機会を設けていきます。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	87.5	12.5		苦情対応の体制を整備し、苦情受付窓口等について、重要事項説明書に記載し、説明しています。現時点で苦情は0件です。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100.0			毎月、行事予定や活動の報告等を定期的に通信でお知らせしています。今後はホームページも活用し情報を発信していきます。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	87.5	12.5		個人情報は、個人ごとに台帳に整理し、所定の場所に保管・管理しています。また、不要な書類はシュレッダーで処分しています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0			個々の状況に応じて分かりやすく伝えたり意思疎通が図られるよう、1人ひとりに合わせた構造化を取り入れています。保護者の皆様とは送迎時や毎日の支援記録で、情報伝達や意思の疎通を図っています。
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	75.0	25.0		地域交流を目的とした行事は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から今年度は中止としましたが、園外活動やゴミ拾い活動等とおして地域の方と交流する機会を設けています。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100.0			非常災害対策計画、感染症対応マニュアル、緊急時対応マニュアル等を策定し、職員間で共有するとともに保護者の皆様にも周知しています。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100.0			災害時に適切且つ順応な行動ができるよう、「避難訓練の実施」及び「非常災害計画の内容確認」を定期的に行っています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100.0			虐待防止研修を受講し、研修で得られた知識・技能を職員間で共有するようにしています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100.0			身体的拘束適正化のための指針を策定しています。対象者については保護者様に事前に説明を行い了承を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	75.0	12.5	12.5	重篤な症状に至るアレルギーのあるお子さんはいませんが、おやつ提供時には保護者様からの情報を得て、家庭と同様の対応をするようにしています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	87.5	12.5		ヒヤリハット事例が生じた場合は、既定の用紙により原因・対策等を検証し、職員間で共有できるよう努めていきます。





